



ようやく ひっ き

要約筆記

ボランティア入門講座

あなたも学んでみませんか？
聞こえにくい方に書いて伝えるボランティアです。

日付	内容
2/25(土) 13:30~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害に関する基礎知識 ・要約筆記の概要 ・要約筆記の三原則(よみやすく書く技術) ・筆談・ノートテイク ・実技体験
3/3(土) 13:30~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・要約筆記の三原則(正しく、速く書く技術) ・話しことばの特徴とそぎ落とし ・実技体験 ・交流会

会場：山科総合福祉会館 会議室(山科区西野大手先町2-1)※裏面地図参照

手話の使えない中途失聴・難聴の方との、コミュニケーションや社会参加をサポートする情報保障の手段として、書いて伝える技術「要約筆記」があります。

話し言葉を要約(要点をまとめる)し、文字にしてリアルタイムに伝えます。

次のような時、要約筆記が役に立ちます。

- ・近所のお婆ちゃんが難聴で、上手く会話が出来ない。
- ・病院・銀行・お店などに耳の不自由な方が来られるが対応が難しい。
- ・介護や医療関係者の方。
- ・会議・講演会・研修会・授業参観・大学の授業など。

ニーズは多いです。

さあ、要約筆記を学んで、あなたも自分に出来ることを考えてみませんか？

- 【主催】社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会
- 【共催】京都市山科身体障害者福祉会館
- 【協力】NPO 法人 京都市中途失聴・難聴者協会 山科支部
京都市要約筆記サークル“かたつむり”(山科)



<対象者>

要約筆記に興味・関心のある方(初心者対象です)

<定員>

30名:定員になり次第〆切
申込期限:2月23日(木)

<受講料>

無料

「要約筆記」って？

ある日、突然耳が聞こえなくなってショックが大きい中、手話がすぐ覚えられるでしょうか？

話すことはできるのに聞こえにくい、または聞こえないため、誤解やトラブルが生じて大変です。

こんな時に、書いて伝える方法があります。



個人の場合は、ノートに書いて（ノートテイク）伝えます。

多数の場合は、OHP（オバーヘッド・プロジェクター）という教育機器を使用し、文字をスクリーンに大きく映し出します。

でも、話し言葉は速いので、書くスピードが追いつきません。そこで、内容を要約（要点だけをまとめる）して筆記します。これを「要約筆記」といいます。

【申込み】

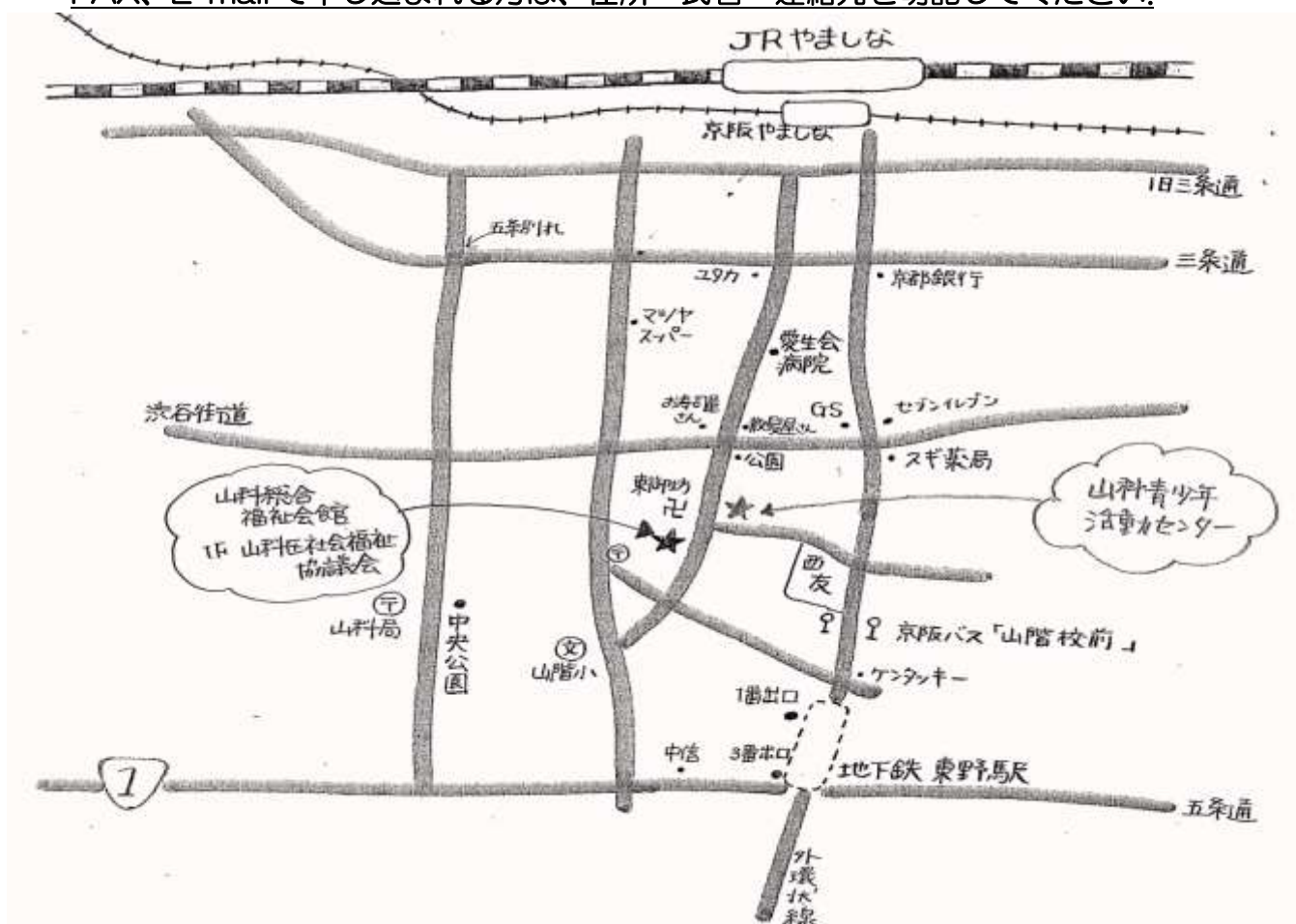
平成24年2月23日（木）まで（定員になり次第、締切）

山科区社会福祉協議会に電話、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

電話：593-1294 FAX：594-0294

E-mail：fukusi08@mediawars.ne.jp

* FAX、E-mailで申し込まれる方は、住所・氏名・連絡先を明記してください。



・地下鉄 東西線「東野駅」1番・3番 出口から 徒歩8分

・JR「山科駅」、京阪「山科駅」、地下鉄 東西線「山科駅」から 徒歩13分